

第1回スライド説明会「伊勢国府跡（長者屋敷遺跡第35・36次）」

平成30(2018)年5月19日(土)
鈴鹿市考古博物館 講堂

第35次調査

調査地 6AIF-A区：鈴鹿市広瀬町字荒子891番
6AIF-F区：鈴鹿市広瀬町字荒子892番
調査目的 学術調査（伊勢国府跡の範囲確認）
調査期間 平成29年1月10日～平成29年3月9日
調査面積 159㎡

1 調査のねらい

第34次調査6AIF-E区の成果で、北方官衙方格地割の東辺溝がこれまでの想定を超えて南へ延びる可能性が出て来たため、その延長を確認すると共に、地割区画内の遺構の有無を確認する。

2 確認された遺構と遺物

6AIF-F区

遺構 溝SD338・SD339（溝間は2.4mで、南北方向の築地の両側溝と推定される。）
溝SD342（東西方向の区画溝）

6AIF-A区

遺構 溝SD340（東西方向の溝、礎石建物基壇の外周溝。）
溝SD343（SD340を切って掘られた溝、基壇の改修にともなうものか。）
溝SX341（SD343を切って掘られた溝状の廃棄土坑、大量の瓦を含む。）
溝SD342（東西方向の区画溝）

出土遺物 平瓦（下面に赤色顔料が付着するものあり）、丸瓦
重圏文軒丸瓦（1点のみ）、
押印瓦は出土せず。

3 成果

①これまで確認されていた東西4×南北3ブロックの方格地割の南側に新たな区画が存在し、礎石建瓦葺の建物が建ち、区画には築地塀が用いられ権威を感じさせる構造であったことが判明した。

第36次調査

調査地 6AHE-D区：鈴鹿市広瀬町字中起1234番
6AIB-D区：鈴鹿市広瀬町字荒子1039番
6AKB-C区：鈴鹿市西富田町字東起1349番
調査目的 学術調査（伊勢国府跡の範囲確認）
調査期間 平成29年9月1日～平成29年11月30日
調査面積 431.5㎡

1 調査のねらい

①政庁とこれまでに確認されている北方官衙（方格地割）の間を結ぶ街路が存在するの
否かを確認する。
②第35次調査で確認された官衙東辺区画のさらに南延長を確認する。

2 確認された遺構と遺物

6AHE-D区

遺構 溝SD345・SD347（南北方向の溝であるが、地割溝想定上には乗ってこず、方位も若干振れる。）

遺物 平瓦

6AIB-D区

遺構 溝SD346（南北方向の溝、第27次調査6AFF-F区のSD320〔南北大路の西側溝〕延長線上に乗る。）

出土遺物 平瓦、丸瓦

6AKB-C区

遺構・遺物 無し

3 成果と課題

北方官衙（方格地割）の南北大路が国府政庁に向かい延びていることが確認できて、ようやく政庁と北方官衙が一体の構造であることを遺構から確認できた。

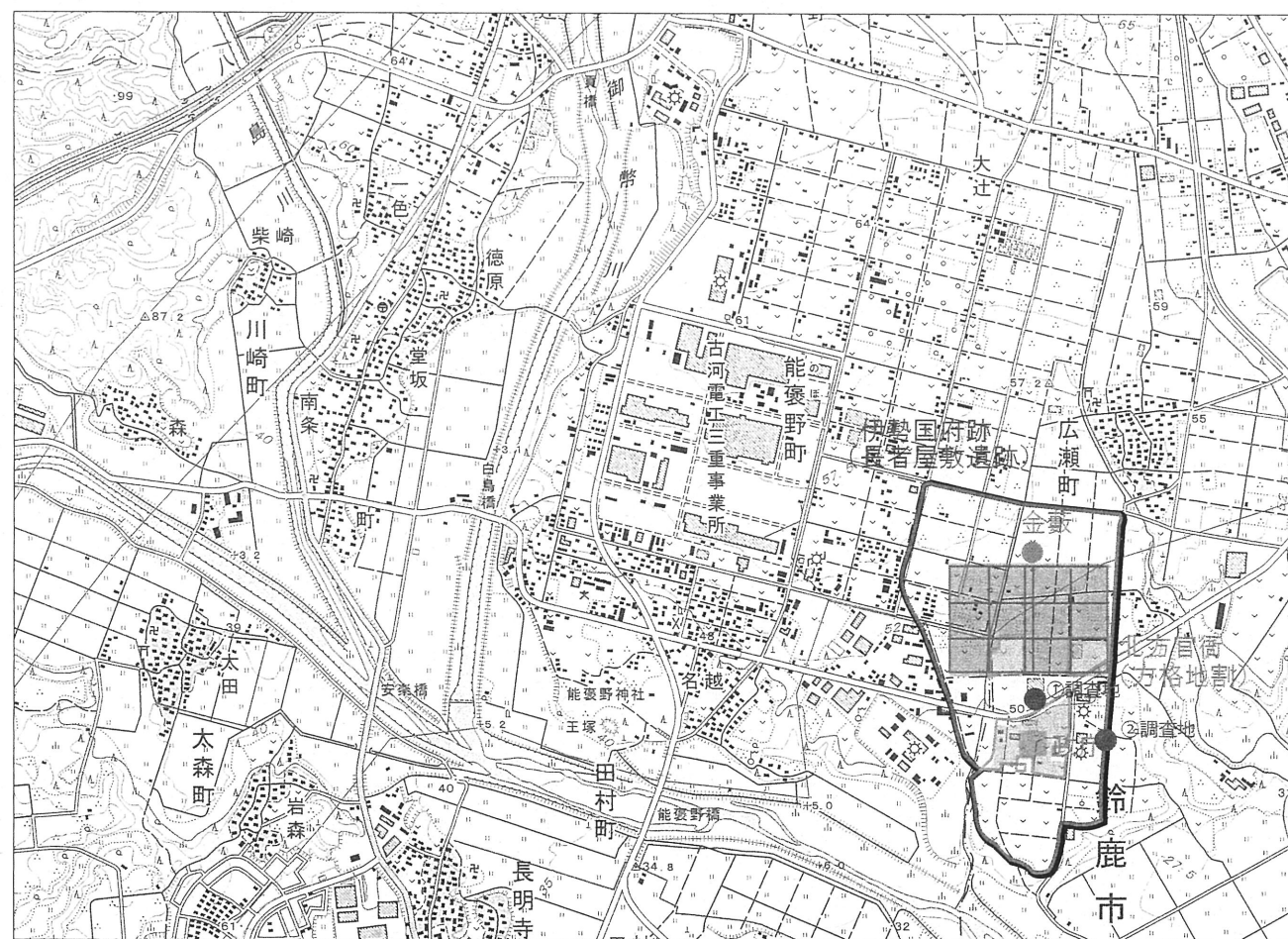
（政庁と北方官衙の出土遺物には若干の時期差が指摘されており、また両者の間は空間地となっていたため、北方官衙を別の施設と疑う見解も若干あった。）

ただし、6AHE-D区の結果を見ても、やはり政庁の背後の北方官衙との間は空間地に近く、大路以外の街路と区画も延びていないことが再確認されたことになる。空間地にどのような意味があるのかが課題である。

また、外部から南北大路や北方官衙への取り付けの道路がどうなっていたのかも、これから確認していく必要がある。



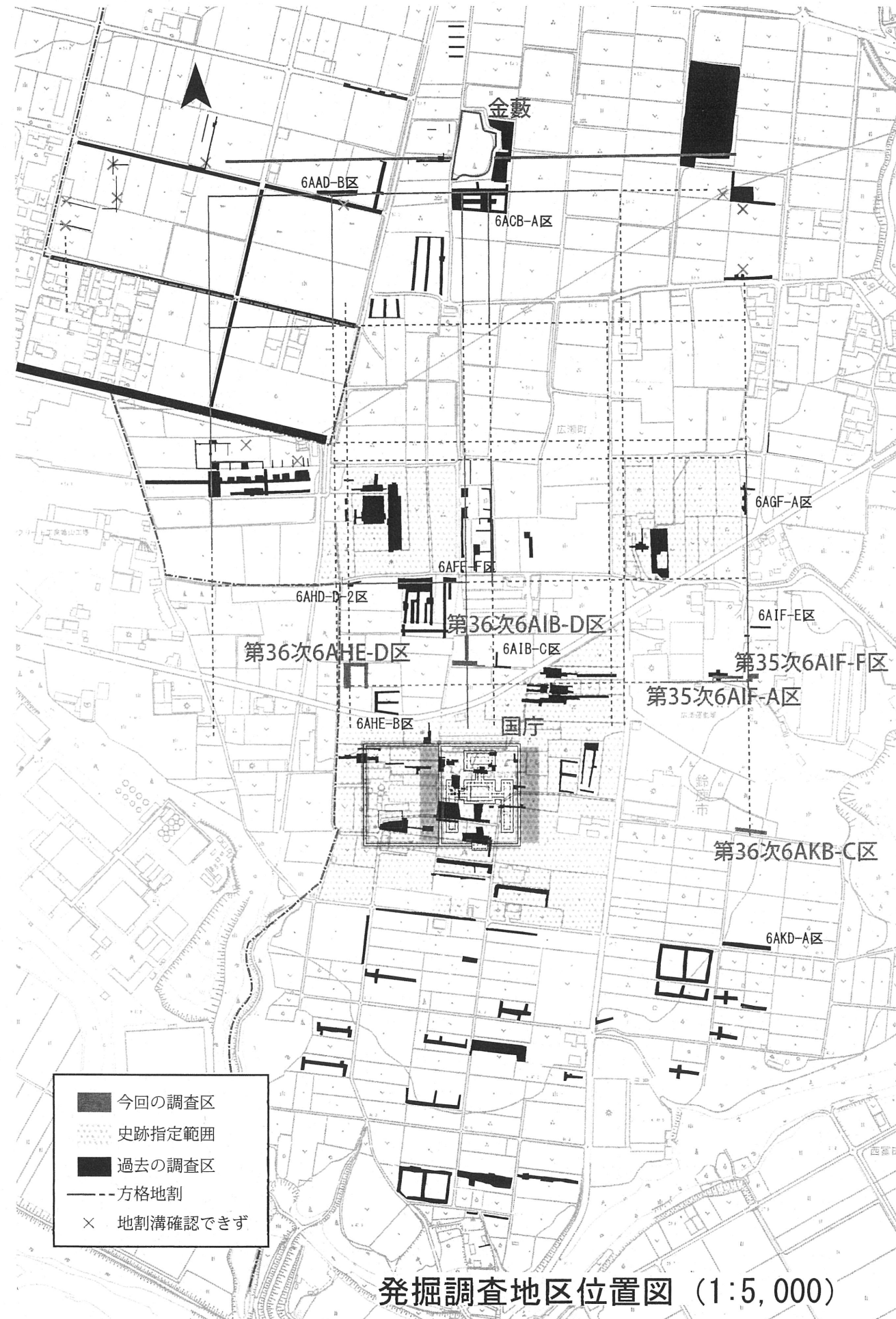
縮尺 1:200,000 (国土地理院発行 200,000分の1地勢図「名古屋」を使用)



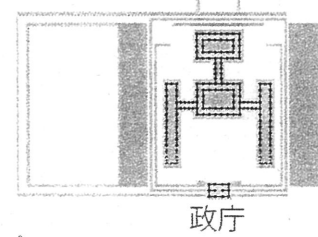
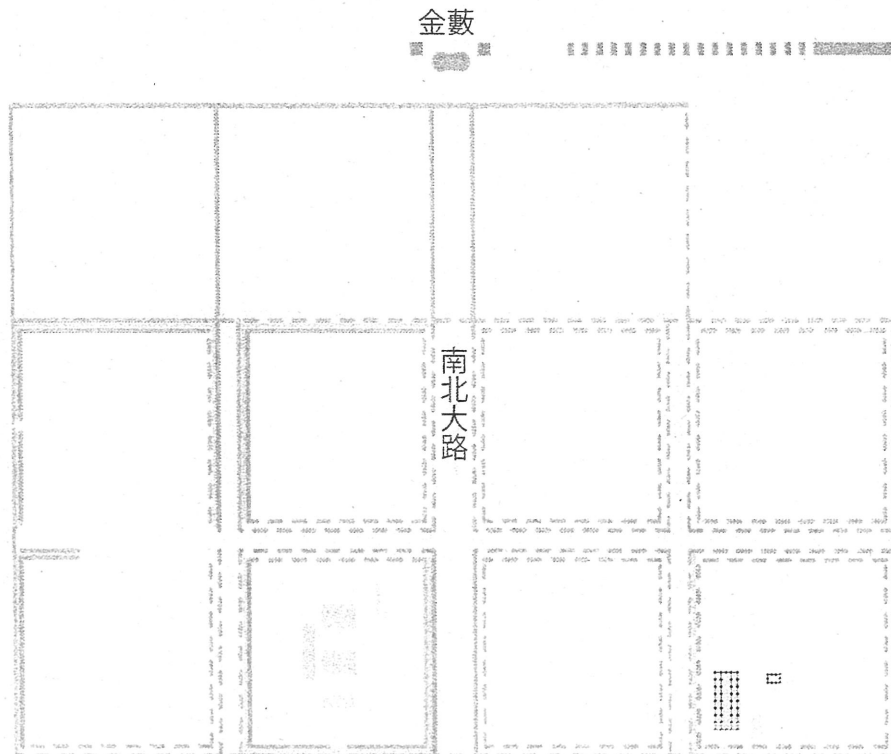
縮尺 1:25,000 (国土地理院発行 25,000分の1地形図「亀山」を使用)

史跡指定範囲

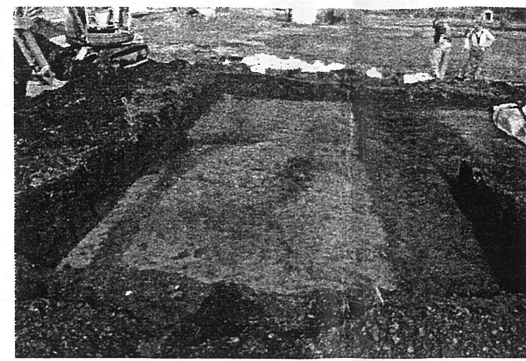
遺跡位置図



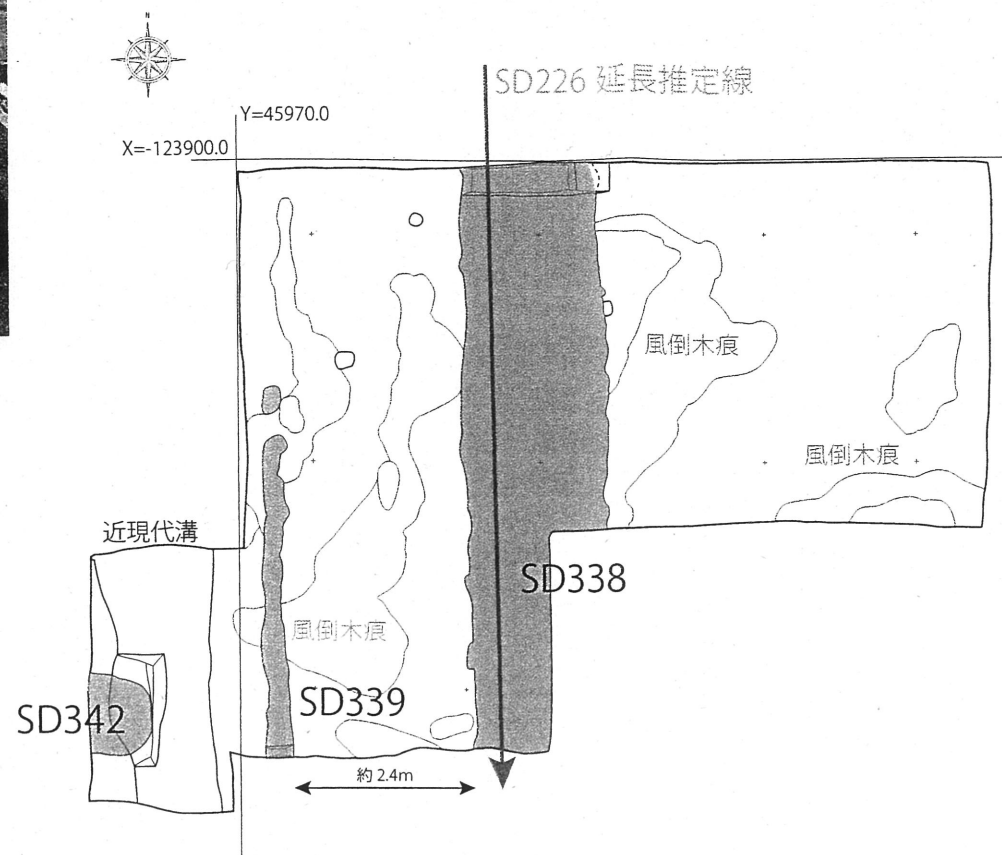
発掘調査地区位置図 (1:5,000)



政庁と北方官衙（方格地割）の関係



SD338・SD339（南から）



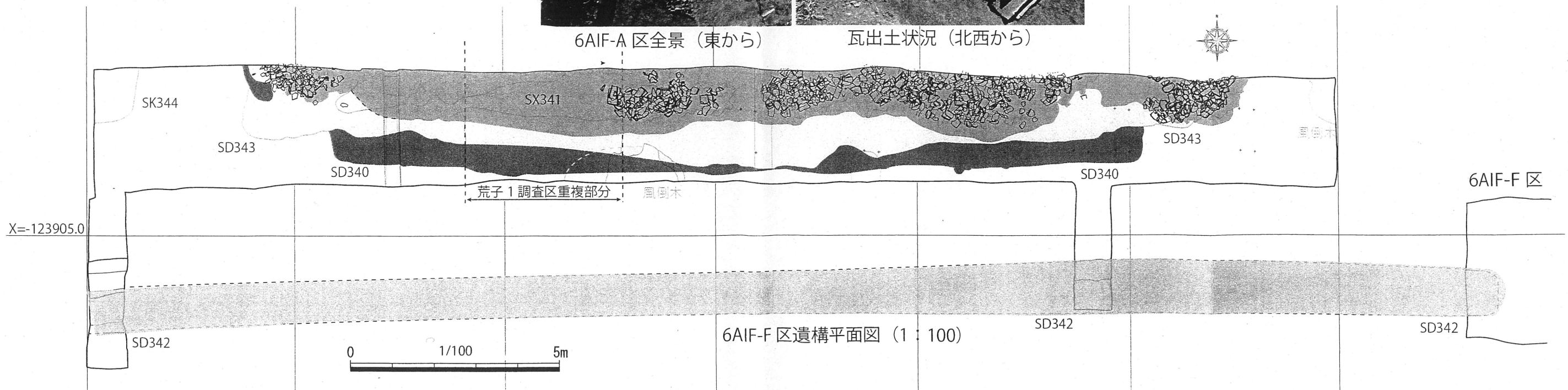
6AIF-F 区遺構平面図 (1:100)



6AIF-A 区全景（東から）



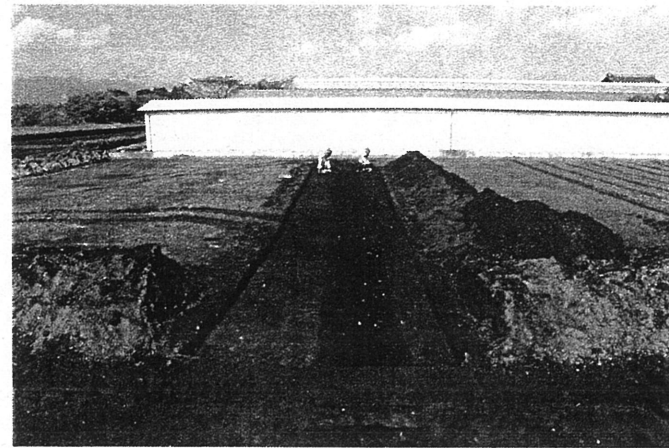
瓦出土状況（北西から）



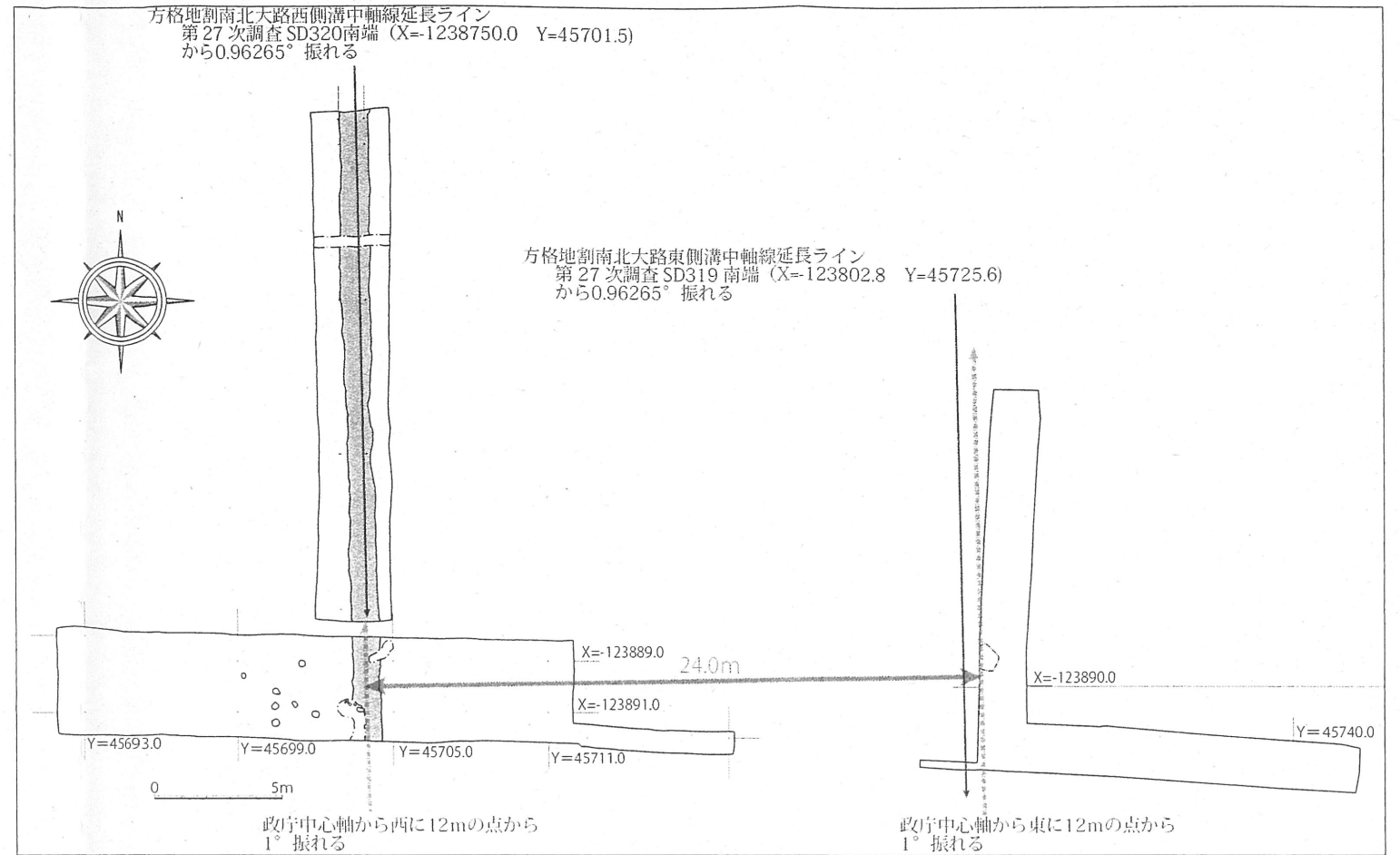
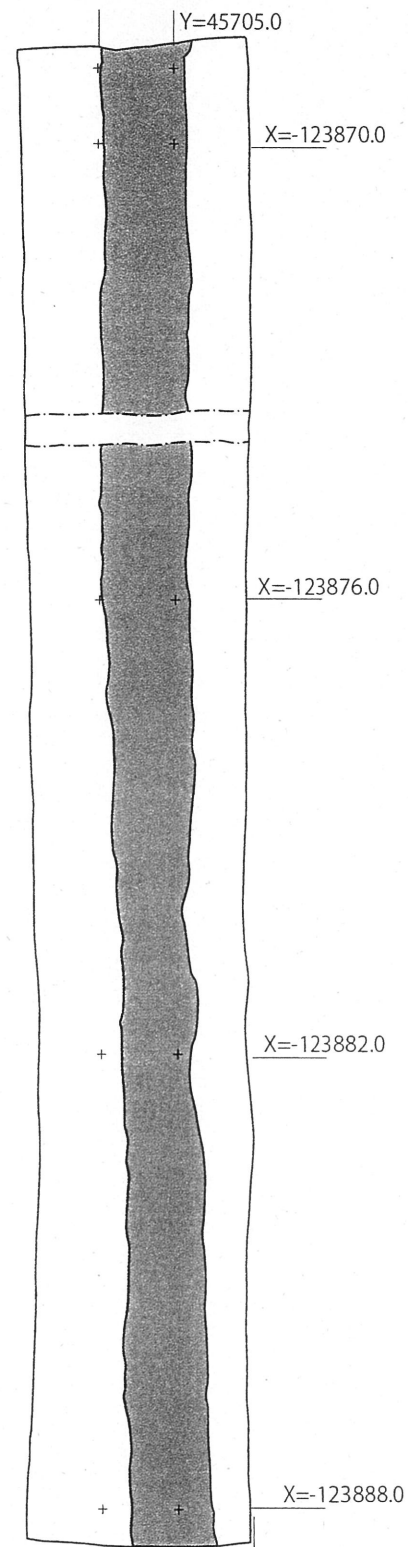
6AIF-F 区遺構平面図 (1:100)



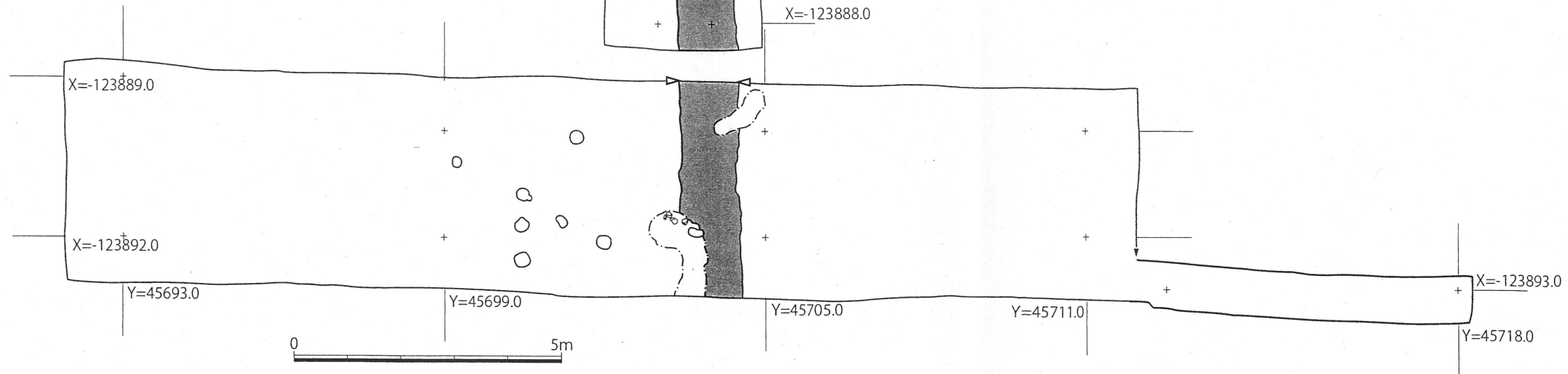
6AIB-D 区東西トレンチ (東から)



6AIB-D 区南北トレンチと SD346 (南から)

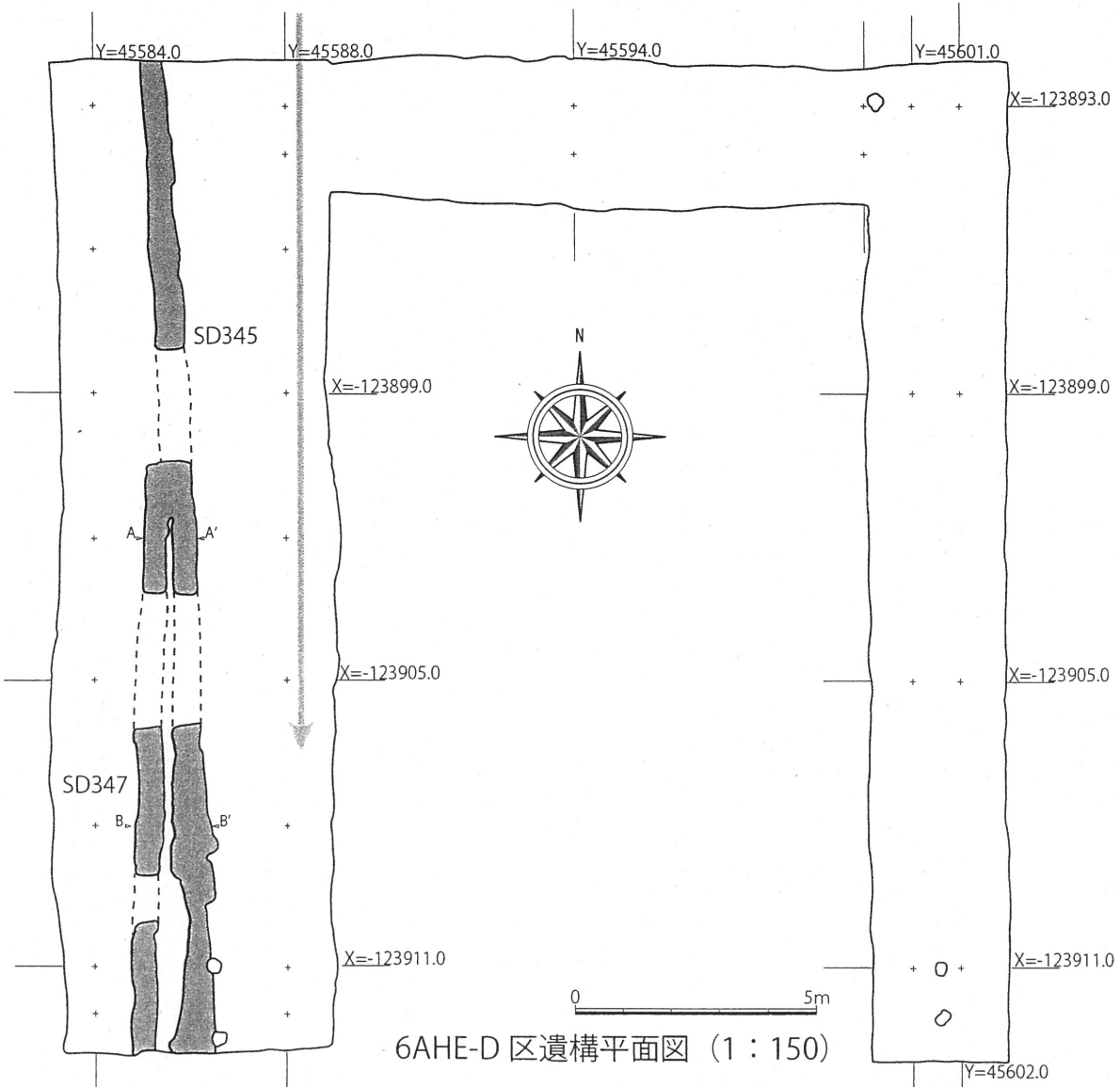


SD346 と南北大路想定ライン



6AIC-D 区遺構平面図 (1 : 100)

6AHD-D-2区SD121西端から0.96265°振れた線



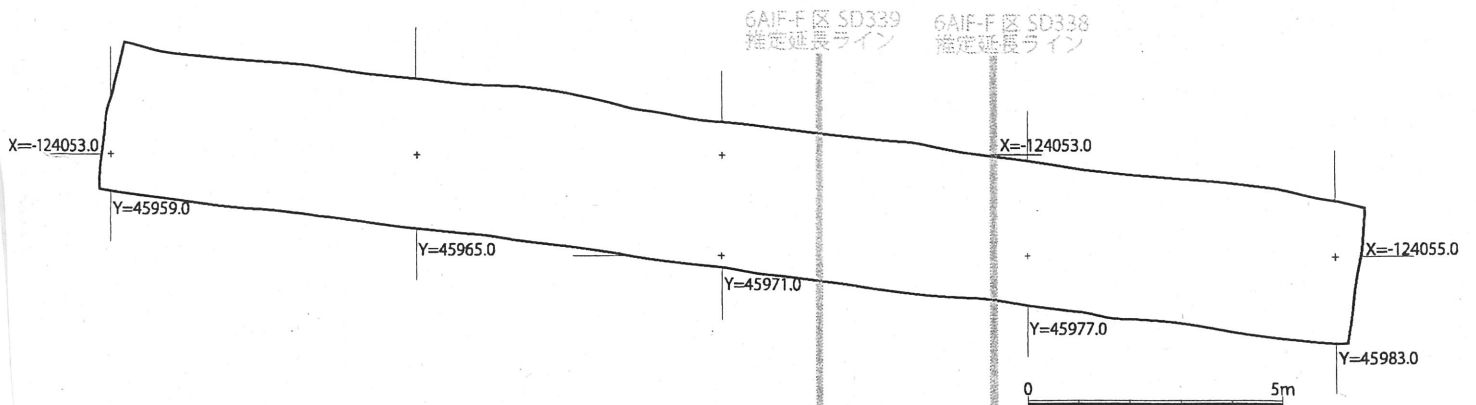
6AHE-D区遺構平面図 (1:150)



6AHE-D区 (北西から)



SD345・SD347 (南から)



6AKB-C区遺構平面図 (1:150)